

LINE

日本骨髄バンク
公式LINEの
友だち追加をお願いします！

ドナー登録している
皆様へ、年に数回、
大切なお知らせを
お送りしています。🌟



#つなげプロジェクトオレンジ 始動!!

ドナー登録者数
>54万8,691

採取数
>27,956

※2023年9月末現在

日本骨髄バンク

NEWS Vol.63

CONTENTS

新プロジェクト始動!!
#つなげプロジェクトオレンジとは
| 移植経験者の体験談



#つなげプロジェクトオレンジ 始動!

骨髄バンクは、若い世代のドナー不足など様々な課題の解決に向けて「#つなげプロジェクトオレンジ」をスタートしました!ドナーさんと患者さんだけでなく、その家族や友人、職場の仲間、そしてドナーさんと患者さんを応援する気持ちを持つすべての人々の「絆のネットワーク」を、骨髄バンクのシンボルカラーである「オレンジ」でつないでいきます。全国各地の支援活動やSNSでの発信を一つの大きなまとまりとして可視化して、この取り組みを社会全体に広げ、「ドナー登録」や「提供のために仕事や学校を休むこと」が、もっと当たり前にもっと応援され、もっと感謝し合える社会となることを目指していきます。

社会を変えていくには、あなたの力が必要です。ぜひ、力を貸してください。



#つなげプロジェクトオレンジ
Tsunage Project Orange

特設サイトはこちら



思いと願いが、LIFEをつなぐ。

Join!



プロバレーボール選手
木村貴大 さん

#つなげプロジェクトオレンジ

提供を考えるドナーや骨髄バンクへの理解・支援を社会全体に広げるべく、
様々な活動を「オレンジ」でつなげていきます。皆さまもぜひ、ご参加ください！

EVENT

9/16(土) | 世界骨髄バンクドナーデーに国際デザイン・リエゾンセンターで開催！

キックオフミーティングの様子を紹介

#つなげプロジェクトオレンジ

キックオフ
ミーティングが
9/16 [土] に
開催されました！



世界骨髄バンクドナーデーに行われたキックオフミーティングでは、これまで骨髄バンクを支援してきた方々に、新たに骨髄バンクの課題や取り組みに興味を持った方が加わり、骨髄バンクやドナーへの理解や支援を広げるアイデアが、新たな「つながり」と共に生まれました。



企業・メディアの立場での
協力アイデアが飛び出しました



俳優 | 樋口大悟 さん

バンクの骨髄移植で助かる命は絶対に、、、僕が
そうであるから、、、絶対に残るべきだと思いま
す。ドナーさんには会う事も伝える事もできない
ので、僕がドナーさんに助けてもらったように、
次の誰かの命に繋がればと思い、映画「みんな生
きている～二つ目の誕生日～」をつくりました。



ダンスポータルユニットMADKID | SHIN さん

10歳の時に妹に骨髄提供をしました。僕もド
ナー登録しています。つながる命があればと思
います。今もドナーを待っている患者さんが
います。これからも骨髄バンクに協力してい
きたいと思えますし、もっともっと若い人た
ちを知ってもらえるように頑張ります！



漫画家・イラストレーター | 水谷さるころ さん

ドナーをやった経験が、ちょっと辛いこともありつ
つ、色々な人の協力を得て、誰かの命を助けに行く
ドラマチックなものでした。シリアスにとらえられ
がちなドナーになることを、冒険に行けるかも、とポ
ジティブなことだとわかって貰えたらいいと思っ
て「勇者モリオの冒険」という漫画を描きました。

移植経験者

小川快人さん 体験談



生きられていることに
日々感謝しています。
ドナーさんには
伝えきれない感謝があります。

僕は17歳の高校三年生の頃に急性リンパ性白血病を発症しました。

発覚のきっかけは、コロナのワクチン接種でした。体調を崩していたため、念のため接種前に病院に行った所、医師から「あと1週間遅ければ、命が危なかったかもしれない」と言われました。入院してからは抗がん剤治療で髪の毛が抜け、精神と体の闘いが始まりました。治療を続けていく中で「移植しかない」と言われ、幸運にも骨髄バンクを通じてドナーさんのお力をいただくことができました。移植を受けるまでの前処置では、今までの治療とは比べ物にならない辛さがあり、毎日を生き抜くことがとても大変でした。ですが、無事退院することができ、今は毎日がとても楽しいです。辛いことも、思い通りにいかないことも沢山ありますが、生きられていることに日々感謝しています。ドナーさんには、伝えきれないほどの感謝があります。

顔も名前も知らない誰かに提供することは、とても勇気があることだと思います。ですが、ドナーさんの力が移植を必要としている患者の希望となります。もっとドナー登録が増えることを願い、これからも僕はユースアンバサダーとして、骨髄バンクを多くの人に知ってもらえるように活動していきます。



知って、応援して、つながろう！

JOIN ORANGE!

「#つなげプロジェクトオレンジ」

キックオフミーティング

来場者&応援動画メッセージ

「#つなげプロジェクトオレンジ」の仲間としてメッセージを寄せてくださったたくさんの方々から、一部をご紹介します。公式Xではより広くご紹介していますのでぜひチェックしてみてください。



プロラグビー選手 | 木村貴大さん

再生不良性貧血と闘う男の子との出会いをきっかけに、東京サントリーサンゴリアスでプレーしながら、オレンジのバンドをつけながらプレーをする骨髄バンクの啓発活動を始めました。これからもラグビー選手としての影響力を社会に還元できるように頑張ります。



映画プロデューサー | 堀ともこさん

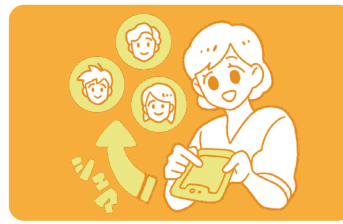
一歩踏み出すことで一人の命を救えるかもしれないということ、一人でも多くの人に伝えたい、エンタメとして伝えて理解してもらいたいと映画を作りました。命のつながりと人とのつながりを、一緒に若い世代へ広げていきたいと思っています。

Join Us

1人からできる#つなげプロジェクトオレンジ

あなたの力を貸してください

SNSでシェアする



骨髄バンクの認知を広げ、患者さんの命を助けることにつながる大切なアクションです。骨髄バンクの公式X(旧Twitter)/LINEアカウントをぜひフォローしてください！

身近な人と話す



ドナー登録をしていることや骨髄バンク支援の思いについて、ご友人やご家族と話してみてください。SNSで体験を発信する際は、ぜひ「#つなげプロジェクトオレンジ」をつけて投稿してみてください。

「ドナー休暇制度」導入を勤務先に働きかける



提供するために必要な入通院を特別休暇として認める「ドナー休暇制度」。勤務先に制度があり、提供しやすい環境にあることは、ドナーにとって心理的/肉体的な負担の軽減になります。

Special

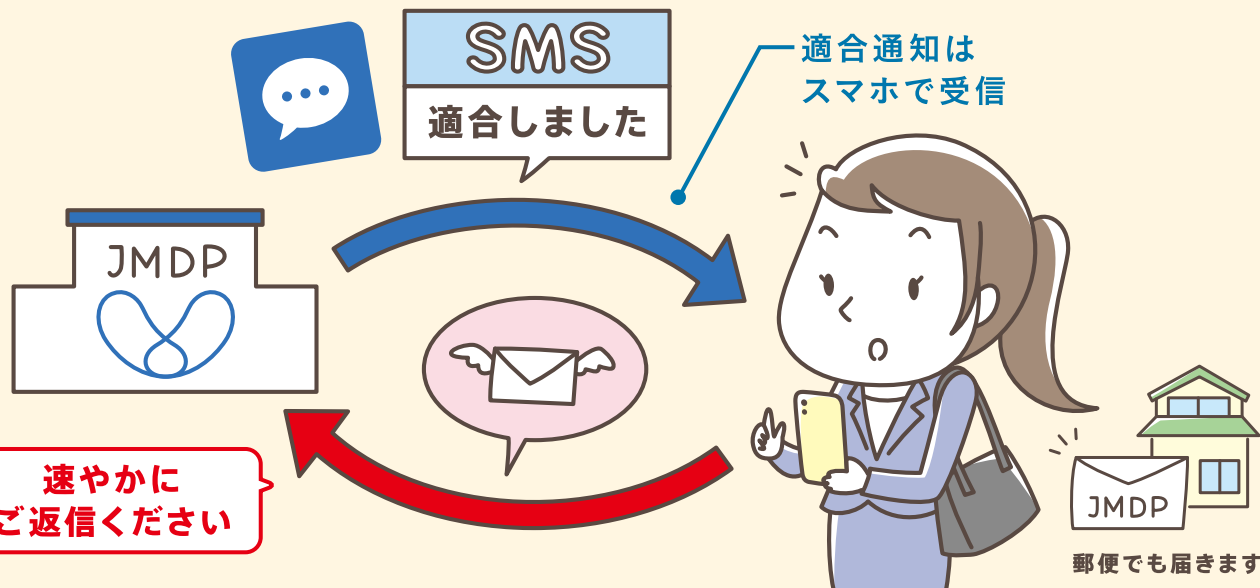
9/16(土) | プロ野球で初開催

『ピースドナーシートin広島』実施！

「ピースドナーシート」第二弾が、MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島で行われた「広島東洋カープ vs 阪神タイガース戦」で実現しました。本ゲームのスポンサーである株式会社良和ハウス様のご協力によるもので20名の参加者が骨髄バンクについて学び、試合を観戦しました。「骨髄バンクを知る良い企画。ドナー登録を考えようと思った。」などの声が寄せられました。



適合通知はSMS(ショートメッセージサービス)でもお送りします



携帯電話の登録をしていない方、変更になった方は速やかにお手続きください

携帯電話番号、住所などの登録・変更方法

1

ウェブサイトで手続きする

造血幹細胞移植情報サービス

bmdc

検索

【登録内容変更ページ】

https://trk.bmdc.jrc.or.jp/donor_web/



アクセス
コードが
必要です

1

ログイン画面でアクセスコード、生年月日、メールアドレスを入力し「認証」ボタンを押します。

※アクセスコードは骨髓バンクニュース宛名台紙などに印字されています。(有効期限は発行後1年)
※アクセスコードがわからない場合や使えない場合は下記の方法で手続きください。

2

①で入力したメールアドレスに届く専用URLにアクセスし、一緒に届くワンタイムパスワードと生年月日を入力してログインします。

3

変更する項目を入力・確認して手続完了!

※上記の方法で現在の登録内容も確認できます。

2

電話で手続きする

日本赤十字社ブロック血液センターまでお問い合わせください。

※電話受付は平日(月~金)の9:00~17:00です。

北海道ブロック血液センター

011-613-6683

管轄地域 北海道

東北ブロック血液センター

022-354-7083

管轄地域 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越ブロック血液センター

03-5534-7534

管轄地域 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸ブロック血液センター

0561-85-4298

管轄地域 富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿ブロック血液センター

072-643-1173

管轄地域 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中四国ブロック血液センター

082-241-1614

管轄地域 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州ブロック血液センター

0942-31-8974

管轄地域 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

3

献血ルームで手続きする

最寄りの献血ルームの受付窓口で、登録内容に変更がある旨をお伝えください。その場で用紙にご記入いただけます。後日、お近くの日本赤十字社ブロック血液センターからお電話で変更内容について確認させていただく場合があります。

※献血ルームの所在地、受付時間などは、造血幹細胞移植情報サービス(<https://www.bs.jrc.or.jp/bmdc/index.html>)のトップページから「一般の方へ」⇒「ドナー登録したい」を選び、「受付窓口(固定窓口・登録会含む)」をご覧ください。

ご注意ください

ドナー登録者の登録情報の変更は日本赤十字社へ。それ以外のお問い合わせは日本骨髓バンク(03-5280-1789)へお願いします。

●発行2023年12月 公益財団法人日本骨髓バンク ●発行責任者 小寺良尚(理事長) ●編集責任者 小川みどり(事務局長)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19廣瀬第2ビル7F TEL 03-5280-1789 FAX 03-5280-0101

ご寄付のお願い

移植を待つ患者さんのためにお力を貸してください

ドナー募集

普及啓発
活動

移植・提供までの
コーディネート

ご寄付は患者さんのために
大切に使用させていただきます



1歳のとき骨髄バンクドナーから
移植を受けることができ元気になりました

寄付には4つの方法があります

1

郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で寄付
(郵便振替口座)



窓口備え付けの青色払込用紙を使用いただくと、手数料は無料になります。

※ATM・ゆうちょダイレクトをご利用の場合は、各種手数料が発生しますのでご注意ください。

2

銀行振込で
寄付



みずほ銀行間での手数料
が無料になる専用振込用
紙をお送りします。

3

インターネットで寄付
(クレジットカード、楽天銀行など)



各種クレジットカードやポイ
ントを利用してご寄付いた
だけます。

※楽天銀行は手数料が無料になります。

骨髄バンクインターネット寄付

詳しくは



検索

4

口座自動
引き落としで
寄付



お持ちの金融機関の
口座からご寄付の引
き落としができます。
資料をお送りします。

賛助会員入会のお願い

骨髄バンク賛助会員とは、毎年1回、定額(個人1口10,000円、法人1口100,000円)のご寄付を継続して行っていただく制度です。以下の専用払込取扱票をご利用いただくか、当法人寄付担当までご連絡ください。

お問い合わせ・資料請求は寄付専用フリーダイヤルまでお電話ください。
皆さまの温かいご支援をお待ちしています。

寄付専用フリーダイヤル ☎0120-377-465 (平日 9:00~17:30)

“

長年、継続してご寄付くださっているドージョーチャクリキ・ジャパン様からのメッセージ

”

ドージョーチャクリキ・ジャパンは2004年に開館し来年で20年になります。その中でも一番大きな事件が、開館5年目で館長であるノブ ハヤシが急性骨髄性白血病に罹患した事です。治療中のノブ館長を気遣いながら白血病について学び、特に日本骨髄バンク様の活動からは大いに勉強させていただきました。ノブ ハヤシのリング復帰後は日本骨髄バンクチャリティ興業を継続的に行って参りました。そのノブ ハヤシ館長も来年には自分の道場を開館します。また、甘井もとゆきと交代し、ドージョーチャクリキ日本代表にも就任いたします。白血病との闘いを続けるノブ ハヤシと同じように闘う、全国の移植を待つ患者さんへ、みなさまの変わらぬ応援をよろしくお願いいたします。



“

Yahoo!ネット募金でもご寄付を受け付けています。

”

YAHOO! ネット募金
JAPAN

Tポイント・クレジットカードで寄付できます

Yahoo!ネット募金では、Tポイントでは1ポイントから、クレジットカードでは100円からご寄付いただけます。より多くの命を救えるよう、皆さまの温かいご支援をお待ちしております。

■プロジェクト名

1人でも多くの患者さんに移植の機会を提供するために

ご寄付は
こちらから

